

報告書 H26 年度 鎌倉の美術館 外国人利用のための環境整備事業実行委員会

鎌倉市鐮木清方美術館と北鎌倉 葉祥明美術館は、鎌倉の美術館 外国人利用のための環境整備事業実行委員会を立ち上げ、文化庁の補助金事業、「地域とともにある美術館・歴史博物館」「地域のグローバル化拠点としての美術館・歴史博物館」において、鎌倉の美術館 外国人利用のための環境整備事業を行いました。

事業者名：鎌倉の美術館 外国人利用のための環境整備事業実行委員会

連携事業者：鎌倉市鐮木清方美術館

鎌倉 葉祥明美術館

住所：神奈川県鎌倉市雪ノ下一丁目 5 番 25 号（鎌倉市鐮木清方美術館内）

TEL：0467-23-6405

FAX：0467-23-6407

HP アドレス：

<http://www.kamakuraarts.or.jp/kaburaki/index.html>



構成事業名：I 鎌倉地域の施設等と共働した文化施設連携事業

1. 本事業の目的

本事業は、画家が多く滞在した鎌倉に設置されている美術館とともに、これまで日本人の施設回遊者の増加を行ってきたが、観光に訪れている外国人の参加を促し、地域における美術館施設の周知と利用者の増加を図り、地域文化を広く伝えるものです。

2. 企画内容

(1) 事業概要

①概要

鎌倉地域の文化施設との連携事業

- A. 回遊型連携イベント
- B. 美術館連携事業パンフレット・ワークシートの整備（英語）
- C. 美術館連携事業パンフレットの頒布

②事業の主な内容及び日程

A. 「鎌倉の小さな美術館へようこそ！」

期間：平成26年度5月24日（土）～8月26日（火）

対象：海外からの来館者

内容：これまで鐺木清方記念美術館と北鎌倉 葉祥明美術館は、連携事業「鎌倉の小さな美術館へようこそ！」を開催し、日本語の共通のチラシを製作頒布してきたが、外国人にも参加を促し、地域の美術館施設と文化を周知していくため、英語表記のワークシート付きパンフレットの製作と頒布をおこない、外国人利用がより地域の活性化につながっています。ワークシートにひとつの地図で県立美術館や近隣の寺社を紹介するとともに、それぞれの施設の質問事項を加えることで、親しみをもって諸施設を回遊できるよう工夫しました。

担当：今西（鎌倉市鐺木清方美術館）、長井（北鎌倉 葉祥明美術館）

B. 学芸員による作品解説会

実施日：毎月第2・4土曜日

会場：鎌倉市鐺木清方美術館展示室

所要時間：約20分

参加料：入館料に含む

内容：鐺木清方の略歴と展示作品の解説

（2）事業実績

①事業により作成した印刷物等

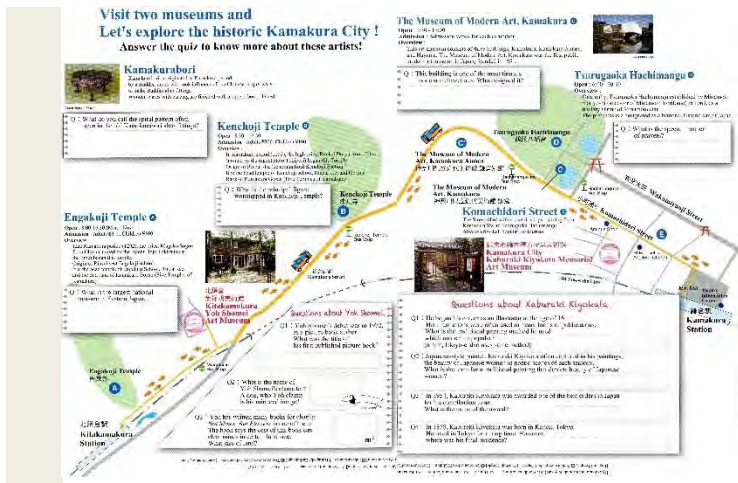
英語版ワークシート付きパンフレット「鎌倉の小さな美術館へようこそ！」

＜表・裏面＞「鎌倉の小さな美術館へようこそ」連携事業の概要、割引券、両館施設概要、展覧会案内、各作家についての紹介・略歴

＜中面＞両作家と、近隣の美術館や寺院等についてのワークシート



<表・裏面>



<中面>

印刷部数 9000部
 サイズ A3 二つ折り 両面印刷
 洋紙 マットコート紙 サテン金藤 90kg
 翻訳 日本語から英語への翻訳
 頒布件数 800件
 主な頒布先

大学の国際交流センター、インターナショナルスクール、横浜トリエンナーレ会場施設、アーティスト・イン・レジデンス施設、横須賀米軍基地、宿泊施設 等

②参加者の数

鎌倉市鏑木清方美術館 日本人 81人 外国人 27人
 北鎌倉 葉祥明美術館 日本人 42人 外国人 58人

③実施事業に関する新聞記事等

ギャラリー 2014 vol.6 通巻 350 号

発行日 2014 年 6 月 1 日

④出品目録

特別展「観る・読む・描く 鏑木清方と文学—硯友社を中心に—」

会場：鎌倉市鏑木清方美術館

会期：平成 26 年 5 月 24 日（土）～ 6 月 29 日（日）

画題	制作年	材質・形状	寸法 (cm)
小説家と挿絵画家（下絵）	昭和 26 年（1951）	紙本墨画・額	47.8×55.8
金色夜叉「名作絵物語」 『苦楽』挿絵原画	昭和 22 年（1947）	紙本着色・折帖	(各)26.9×21.0
金色夜叉の絵看板	明治 38 年（1905） 頃	絹本着色・軸	143.6×81.0
一葉女史の墓	明治 35 年（1902）	絹本着色・軸	128.7×71.0
真寄祠前写景	昭和 11 年（1936）	絹本着色・軸	56.2×72.2
晚涼	大正 9 年（1920）	絹本着色・軸	171.0×71.8
深沙大王	明治 37 年（1904）	絹本着色・軸	169.0×85.5
築地明石町（下絵）	昭和 2 年（1927）	紙本墨画・軸	182.5×74.7
日本橋「名作絵物語」 『苦楽』挿絵原画	昭和 23 年（1948）	紙本着色・折帖	(各)27.6×21.4
二人静	大正 6 年（1917）	絹本着色・額	35.1×25.4
ふたつあちさみ	昭和 35 年（1960）	紙本淡彩・色紙	26.9×23.9
芍薬	不詳	紙本墨画淡彩・軸	30.6×41.2
築地明石町の船・詞	不詳	紙本墨画・軸	61.2×57.3
浅みどり	明治 34 年（1901）	絹本着色・軸	128.7×71.0
注文帖（第 1～13 図）	昭和 2 年（1927）	紙本墨画淡彩・台紙	(各)25.1×34.0

企画展「清方の挿絵ができあがるまで」

会場：鎌倉市鏑木清方美術館

会期：平成 26 年 7 月 4 日（金）～ 8 月 26 日（火）

画題	制作年	材質・形状	寸法 (cm)
小楠公弁の内侍を救う	明治 27 年（1894）	紙本・着色・額	65.0×93.0
嫁ぐ人	明治 40 年（1907）	絹本・着色・軸	182.8×115.4
八幡鐘（下絵）	明治 43 年（1910）	紙本・墨画・淡彩・軸	185.0×106.0

野崎村（下絵）	大正3年（1914）	紙本・墨画・淡彩・軸	165.0×109.5
清流	昭和4年（1929）	絹本・着色・軸	129.5×41.5
砂浜少女	明治45年（1912）	紙本・淡彩・軸	133.4×31.0
清子四歳像	大正元年（1912）	絹本・着色・軸	108.5×39.0
夏の柳井戸（柳乃井戸）	昭和4年（1929）	紙本・淡彩・軸	42.2×50.8
カルメン	大正8年（1919）	紙本・着色・軸	42.0×52.5
夕立雲	大正11年（1922）	紙本・着色・額	45.0×68.9
ゆあみ	大正7年（1918）	紙本・淡彩・軸	32.5×44.7
ゆかた	昭和25年（1950）	紙本・墨画・淡彩・軸	51.2×38.7
あじさい	制作年不詳	紙本・淡彩・軸	28.5×41.6
手賀沼（当館寄託）	昭和7年（1932）	紙本墨画淡彩	45.4×60.6
夕立雲	大正11年（1922）	紙本・着色・額	45.0×68.9
日高川 道成寺（下絵）	明治39年（1906）	紙本・墨画・額	76.5×131.5

常設展

会場：北鎌倉 葉祥明美術館

画題	制作年	材質・形状	寸法（cm）
海へ還る日Ⅱ	1980年代	油彩	33.5×42.5
Rosy Evening「サンセットイブニング」	1980年代	油彩	50.0×72.7
White Planet	1991年	油彩	68.0×93.8
Blue Herd～蒼き群れ～	1980年代	油彩	62.5×82.0
異星からの訪問者 Contact	1980年代	油彩	55.0×76.0
バラ色の宵	1980年代	油彩	37.0×56.5
海辺の訪問者	1980年代	油彩	34.5×43.5
灯台	1980年代	油彩	53.5×76.0
白い昼下がり	1980年代	油彩	53.5×76.0
夜明けの刻	1980年代	油彩	43.0×55.0
雪原の家	1980年代	油彩	36.2×56.0
一緒にあそぼう！	1991年	水彩	27.0×27.0
白い砂浜とヤシの木と	1990年代	水彩	37.0×37.0
入道雲と黄色いヨット	1980年代	水彩	27.0×27.0
雨のエーゲ海	1980年代	水彩	31.5×31.5
星の郵便屋さん	2002年	水彩	31.5×31.5
みんなおいで！	1990年代	水彩	28.0×28.0
刻の小舟		油彩	36.5×56.0

無題	1980年代	油彩	26.1×33.0
原始の刻 「不明」		油彩	43.0×54.0
巡礼者		油彩	26.0×35.0
扉		油彩	35.0×44.0
静かなる丘	1980年代	油彩	33.4×53.0
ガリラヤの海	1980年代	油彩	34.0×43.0
Boat	1989年	水彩	26.7×38.2
Young Age 「二人の姉妹」	1971年	油彩	51.0×51.0
RILA	1980年	油彩	52.5×45.5
ホワイトウルフの教え-P12	2009年	写真	19.7×29.5
ホワイトウルフの教え-表紙	2009年	写真	29.5×19.7
ホワイトウルフの教え-P81	2009年	写真	19.7×28.5
ホワイトウルフの教え-P54	2009年	写真	19.7×29.5
ホワイトウルフの教え-P64	2009年	写真	19.7×29.5
浜辺の思い出	1990年代	水彩	13.6×19.2
アンの丘		水彩	26.7×22.5
二人の少女		水彩	27.0×38.3

New DVD Healing Heart 展

会場：北鎌倉 葉祥明美術館

会期：平成26年4月26日（土）～7月18日（金）

画題	制作年	材質・形状	寸法 (cm)
「Friendship」	1990年代	水彩	13.8×18.8
「海辺の思い出」	1970年代	水彩	19.8×26.8
「綿毛にのって」	1980年代	水彩	20.2×29.2
「Love & Happy」	1980年代	水彩	19.0×17.8
「seabreeze-海風-」	1990年代	水彩	38.5×54.5
「ストーンヘッジ」	1990年代	水彩	38.3×54.5
「夕陽の中の自転車」	1990年代	水彩	30.3×42.5
「春の風」	1998年	水彩	13.5×19.0
「妖精の棲む森」	2002年	水彩	21.0×41.5
「深き海へ」	2000年	水彩	30.5×51.5
「new growth」	1997年	水彩	30.5×49.5
「リトルスター」	1996年	水彩	31.5×49.7
「ひとり林に」	2002年	水彩	29.0×44.4

「黄色い野原」	1980年代	水彩	19.0×27.0
WORDS AND VERSE-P23	1990年代	ダーマトグラフ (油性鉛筆)	25.0×27.0
WORDS AND VERSE-P20	2009年	ダーマトグラフ (油性鉛筆)	25.0×27.0
WORDS AND VERSE-P28	2014年	ダーマトグラフ (油性鉛筆)	25.0×27.0
WORDS AND VERSE-P12	2014年	ダーマトグラフ (油性鉛筆)	25.0×27.0

はちぞうのちいさな願い展

会場：北鎌倉 葉祥明美術館

会期：平成26年7月19日（土）～ 9月19日（金）

画題	制作年	材質・形状	寸法 (cm)
【ぼくときみ】	2010年	水彩	31.5×32.0
【ひとり】	2010年	水彩	32.5×31.4
【感覚って?】	2010年	水彩	31.6×32.2
【愛って?】	2010年	水彩	31.5×32.2
【想像力】	2010年	水彩	32.0×31.5
【理想】	2010年	水彩	32.2×31.5
【平和】	2010年	水彩	31.6×32.2
【怒り】	2010年	水彩	31.6×32.2
【美】	2010年	水彩	32.0×32.2
【いじめ】	2010年	水彩	32.2×32.0

⑤アンケートより

鎌木清方記念美術館

- ・展示数に比べ入館料がやや高い(特別展)。
- ・葉祥明の本が置いてあり初めて読むが「急がない」が気に入ったので葉祥明美術館にも行ってみようと思った、今日は美しい絵を見ることができて良かった。
- ・埼玉の美術館でチラシを頂き、機会があったらぜひ行こうと思っていた。日本画は良いです。
- ・庶民の美意識や自然を書留めておくということに魅せられます。
- ・見学したら面白かったので、もう少しアピールすると良いと思う。

- 日本画が好きで当館にはよく来館する。今回はセットになっている葉祥明氏はどんな方だろうという感じで来た。東京のグルットパスのように美術館・博物館がセットになっていると、いままで知らなかった作家・画家を発見できる。
- 思いがけなく学芸員実習性の解説があり、より興味深くゆったりと貴重な時間を過ごせた。
- 学芸員実習性の解説を聞き、分かり易く興味がより深く湧いて楽しめた。
- 神奈川県立近代美術館(本館、別館、葉山) と共同企画をしてほしい。

北鎌倉 葉祥明美術館

- 一つの企画だけでなく、同時に他の企画もやってほしいです。
- 以前より一度息子をつれてきたいと思っておりました。自分の若い時からこの美術館は好きでたまに来てましたが、絵を習っている子供にこの世界を見せたかったのです。
- 羊と馬のロッキングチェアーは座ってもいいのでしょうか？子供が気に入ってました。
- 一つ一つの絵と言葉に心が洗われ、安らぎを覚えました。

構成事業名：Ⅱ 鎌倉清方記念美術館を中心とした外国人利用者のための環境整備事業

1. 本事業の目的

本事業は、画家が多く在住した鎌倉において、日本画を初めとする様々なツールで描いたその作家を、ツールを使用した実際の描き方を紹介しながら外国人利用者の理解を深めるものです。

2. 企画内容

紹介・解説文の翻訳及び、印刷物の製作

(1) 事業概要

① 概要

A. 施設案内パンフレットの整備

〔鎌倉市鎌倉清方記念美術館：英語・フランス語・スペイン語・
中国語（簡体・繁体）・韓国語
北鎌倉 葉祥明美術館：英語〕

B. 鎌倉市鎌倉清方記念美術館 日本画制作方法紹介の冊子整備（日本語・英語併記）

C. 鎌倉市鎌倉清方記念美術館 収蔵品カタログの整備（日本語・英語併記）

D. 鎌倉市鎌倉清方記念美術館 案内表示整備（日本語・英語併記）

②内容及び日程

期間：平成 26 年 4 月上旬～平成 27 年 2 月下旬

内容：パンフレットやカタログ、冊子等の日本語のテキストを、外国人の視点で文章が理解されるように作成し、多言語翻訳をおこないました。

(2) 事業実績

①事業により作成した印刷物等

A. 施設案内パンフレット

掲載内容

美術館概要、作家の略歴、施設案内、所蔵品紹介、建物概要、利用案内

[鏑木清方記念美術館]

仕様

部数 70,000部

内訳：英語 20,000部

フランス語 10,000部

スペイン語 10,000部

中国語（簡体字/繁体字）各 10,000部

韓国語 10,000部

サイズ 仕上がり寸法 210 mm×100 mm（観音折り 8 頁）

用紙 マットコート紙 4/6 版 90 kg

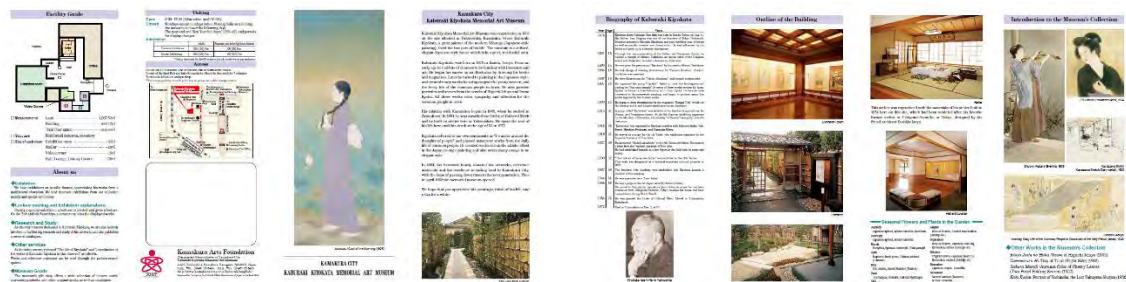
印刷 カラー写真 11 点、モノクロ写真 1 点を掲載

色数 4 色/4 色

加工 観音折り

翻訳 日本語から 6ヶ国語（英語・フランス語・スペイン語・中国語（簡体字/繁体字）・韓国語）への翻訳











英語



フランス語

<p>Description de l'établissement</p>  <p>Plan de l'établissement</p>  <p>Plan de la ville</p> 	<p>Museo d'arte</p> <p>Le musée d'art de la ville de Kanazawa est un musée municipal qui expose des œuvres d'art japonaises et occidentales. Il est situé dans le quartier de Kanazawa-ku, à Kanazawa.</p>	 <p>Museo d'arte de la ville de Kanazawa à la mémoire de Kiyokata Kaburaki</p>	<p>Museo d'arte</p> <p>Le musée d'art de la ville de Kanazawa est un musée municipal qui expose des œuvres d'art japonaises et occidentales. Il est situé dans le quartier de Kanazawa-ku, à Kanazawa.</p>	<p>La ville de Kanazawa Kaburaki</p> <p>La ville de Kanazawa est une ville historique et culturelle, connue pour ses temples, ses jardins et ses traditions. Elle est située dans la préfecture de Ishikawa.</p>	<p>Voies de la ville de Kanazawa</p>  	<p>Introduction à la collection de musée</p>  	<p>Introduction à la collection de musée</p>  
---	---	---	---	---	---	---	---

スペイン語

<p>Description de l'établissement</p>  <p>Plan de l'établissement</p>  <p>Plan de la ville</p> 	<p>Museo d'arte</p> <p>Le musée d'art de la ville de Kanazawa est un musée municipal qui expose des œuvres d'art japonaises et occidentales. Il est situé dans le quartier de Kanazawa-ku, à Kanazawa.</p>	 <p>Museo d'arte de la ville de Kanazawa à la mémoire de Kiyokata Kaburaki</p>	<p>Museo d'arte</p> <p>Le musée d'art de la ville de Kanazawa est un musée municipal qui expose des œuvres d'art japonaises et occidentales. Il est situé dans le quartier de Kanazawa-ku, à Kanazawa.</p>	<p>La ville de Kanazawa Kaburaki</p> <p>La ville de Kanazawa est une ville historique et culturelle, connue pour ses temples, ses jardins et ses traditions. Elle est située dans la préfecture de Ishikawa.</p>	<p>Voies de la ville de Kanazawa</p>  	<p>Introduction à la collection de musée</p>  	<p>Introduction à la collection de musée</p>  
--	---	--	---	---	---	---	---

中国語 (簡体字)

<p>建筑物介绍</p>  <p>建筑平面图</p>  <p>城市平面图</p> 	<p>博物馆</p> <p>金泽市立艺术博物馆是一个展示日本和西方艺术作品的市政博物馆。它位于金泽市金泽区。</p>	 <p>金泽市立艺术博物馆 纪念吉岡清久</p>	<p>博物馆</p> <p>金泽市立艺术博物馆是一个展示日本和西方艺术作品的市政博物馆。它位于金泽市金泽区。</p>	<p>金泽市立艺术博物馆</p> <p>金泽市立艺术博物馆是一个展示日本和西方艺术作品的市政博物馆。它位于金泽市金泽区。</p>	<p>城市街道</p>  	<p>博物馆介绍</p>  	<p>博物馆介绍</p>  
---	---	---	---	---	--	---	---

中国語 (繁体字)

<p>建筑物介绍</p>  <p>建筑平面图</p>  <p>城市平面图</p> 	<p>博物馆</p> <p>金泽市立艺术博物馆是一个展示日本和西方艺术作品的市政博物馆。它位于金泽市金泽区。</p>	 <p>金泽市立艺术博物馆 纪念吉岡清久</p>	<p>博物馆</p> <p>金泽市立艺术博物馆是一个展示日本和西方艺术作品的市政博物馆。它位于金泽市金泽区。</p>	<p>金泽市立艺术博物馆</p> <p>金泽市立艺术博物馆是一个展示日本和西方艺术作品的市政博物馆。它位于金泽市金泽区。</p>	<p>城市街道</p>  	<p>博物馆介绍</p>  	<p>博物馆介绍</p>  
---	---	---	---	---	--	---	---

韓国語



[北鎌倉 葉祥明美術館]

仕様

部数：5,000部

サイズ：A4判

用紙：サテン金藤90kg、スーパーマットコート

印刷：両面印刷

色数：4色/4色

加工：三つ折り

翻訳：日本語から英語への翻訳

B. 鎌倉市鐮木清方記念美術館 日本画制作方法紹介の冊子（日本語・英語併記）

タイトル

（日本語）鎌倉市鐮木清方記念美術館 子ども参加プログラム向けパンフレット1
日本画を描いてみよう！

（英語） Kamakura City Kaburaki Kiyokata Memorial Art Museum Booklet 1
for Children
Let's Try Nihonga

概要

日本画の制作方法を平易な文章と豊富な写真、鐮木清方の作品図版、日本画に使う実物の紙や絹のサンプル、鐮木清方のことば等を用いて紹介。

作品制作過程写真提供：松岡美樹子（日本画家）

イラスト：三澤佳子

翻訳：松原美智子

製作：文化堂印刷株式会社

企画・編集：宮崎徹（鏑木清方記念美術館副館長・主任学芸員）

今西彩子（鏑木清方記念美術館学芸員）

仕様

冊子

部数	3,000部
サイズ	A4版
頁数	24頁（表紙共）
紙質	本紙 ニューVマツト紙 110kg
刷色	表紙 四版 4C
製本	中綴じ

サンプル用紙（和紙・絹）各 40mm×20mm

- ①土佐麻紙 生（薄口）
- ②鳥の子紙
- ③本美濃紙（薄口）
- ④本美濃紙（並口）
- ⑤雲肌麻紙（生）
- ⑥雲肌麻紙（ドーサ引）
- ⑦画用紙
- ⑧模造紙
- ⑨絹（厚口）
- ⑩絹（薄口）



〈表・裏面〉



〈サンプル用紙貼り付けページ〉

C. 鎌倉市鏑木清方記念美術館 収蔵品カタログ（日本語・英語併記）

タイトル

（日本語）鎌倉市鏑木清方記念美術館 収蔵品図録

（英語）Catalogue of Collections Kaburaki Kiyokata Memorial Art Museum

掲載内容

収蔵品の図版と清方による解説、鏑木清方の足跡と海外出品状況について（鏑木清方記念美術館美術館主任学芸員の論文）、清方をめぐる人々、清方の住んでいた場所、鏑木清方の略年譜、作品目録

翻訳：The Word Works, Ltd. Ruth S. McCreery

制作：アート印刷株式会社

企画・編集：宮崎徹（鏑木清方記念美術館副館長・主任学芸員）

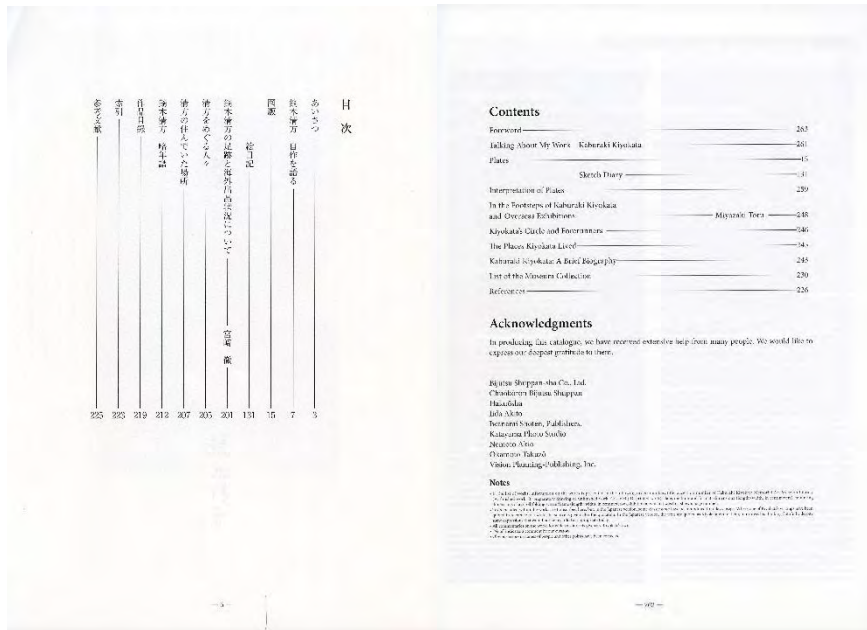
今西彩子（鏑木清方記念美術館学芸員）

仕様

部数	3,000部
サイズ	A4変形判(296×226mm)
頁数	264頁(表紙・見返しを除く/4C 184頁 1C 80頁)
紙質	表紙 マットポスト 46/Y 220.0kg カラー マットコート 菊/Y 76.5kg クラシコトレーシング FS Y目 28kg 788×546mm(20ページ分)
	モノクロ ホワイトアスワン 46/Y 68kg
刷色	表紙 4C(図版数2図) 図版 4C(約342図) その他 1C(図版数モノクロ写真を含む約16図)
見返し	1C本文と共紙、印刷なし
製本	あじろ並み製本、縦長



<表紙>



〈日本語・英語目次〉

D. 鎌倉市鎌木清方記念美術館案内表示整備（日本語・英語併記）

美術館案内表示[利用案内（開館時間、休館日、観覧料）]を美術館正面玄関前と小町通りに掲示し、美術館受付前に 6ヶ国語施設案内パンフレットを設置

美術館正面玄関前



小町通り



美術館受付前



(1) 事業概要

② 概要

紹介・解説文の頒布

A. 鎌倉市鐮木清方記念美術館・北鎌倉 葉祥明美術館

施設案内パンフレットの頒布

B. 鎌倉市鐮木清方記念美術館 日本画制作方法紹介の冊子頒布

C. 鎌倉市鐮木清方記念美術館 収蔵品図録の頒布

②内容及び日程

期間：平成 27 年 3 月

内容：施設案内パンフレット（6ヶ国語）、日本画制作方法紹介の冊子（日本語・英語併記）、収蔵品カタログ（日本語・英語併記）を国内 35 都道府県（計 1241 件）と海外 25ヶ国（計 77 件）の大学、図書館、美術館、国際交流協会、国際交流基金、大使館、海外出先機関、研究所等に頒布しました。

(2) 事業実績

頒布先例

国内

国連大学ライブラリー（東京都）、東京藝術大学附属図書館上野本館（東京都）、国立国会図書館（東京都）、株式会社クリスティーズ・ジャパン（東京都）、東京文化財研究所（東京都）、東京国立博物館（東京都）、日仏会館（東京都）、ブリティッシュ・カウンシル（東京都）、韓国文化院（東京都）、国際日本文化センター（京都府）、英国国際教育研究所 日本事務局（東京都）、東京大学留学生センター（東京都）、早稲田大学・国際コミュニティセンター（東京都）、hateau des Bambini Montessori School（東京都）、Shibuya Station Tourist Information Desk（東京都）、九段日本文化研究所 日本語学院（東京都）、有限会社 ファーイースト（東京都）、湯本富士屋ホテル（神奈川県）、ザ・リッツ・カールトン東京（東京都）、ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川（京都府）、公益財団法人京都市国際交流協会（京都府）、フランス国立極東学院・京都支部（京都府）、京都大学・国際交流センター（京都府）

海外

国立故宫博物院（台湾）、シドニー大学・フィッシャー図書館（オーストラリア）、メトロポリタン美術館（アメリカ）、ハーバード大学美術館（アメリカ）、ボストン美術館（アメリカ）、ホノルル美術館（アメリカ）、コロンビア大学・エイヴリー建築・美術図書館（アメリカ）、スミソニアン研究所（アメリカ）、大英博物館（イギリス）、セインズベリー日本藝術研究所（イギリス）、ローマ国立近代美術館（イタリア）、ライデン大学・東亜図書館（オランダ）、レオポルド美術館（オーストリア）、カサ・アジア（スペイン）、ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン（ドイツ）、ベルリン国立東洋美術館（ドイツ）、パリ大学（フランス）、パリ日本文化会館（フランス）、国立ギメ東洋美術館（フランス）、エルミタージュ美術館（ロシア）

外国人利用者向けの発信 ワークショップ

（1）事業概要

①概要

うちわは日本で古くから使われている、夏の代表的な風物である。日本画家・鏑木清方は、うちわを持つ女性を作品に描いているほか、団扇にも絵を描いた。日本の伝統的な文化と、日本の絵画で使われている日本画材に触れていただく機会を提供しました。

②内容及び日程

「日本画材を使って、うちわに絵を描こう！」

期間：平成26年度6月15日（日）13:00~15:30、7月19日（土）13:00~15:30、
8月2日（土）13:00~15:30、8月30日（土）10:00~15:00

対象：外国人及び、日本人（一度に最大18名様までご参加可能）

会場：鎌倉市鏑木清方記念美術館

内容：参加者に描きたいものの写真やスケッチなどを持参してもらい、日本画材を使ってうちわに絵を描いてもらう。当館学芸員と若手日本画家が講師となり、日本画の描き方について外国人を含む来館者にレクチャーし、簡単な描き方を紹介して日本画に親しむ機会を提供しました。

講師：長谷川幾与氏（画家・多摩美術大学助手）

小林絵美子氏（藤沢市民ギャラリー学芸員）

宮崎徹（鎌倉市鏑木清方美術館副館長・主任学芸員）

今西彩子（鎌倉市鏑木清方美術館学芸員）

(2) 事業実績

①事業により作成した印刷物等

チラシ

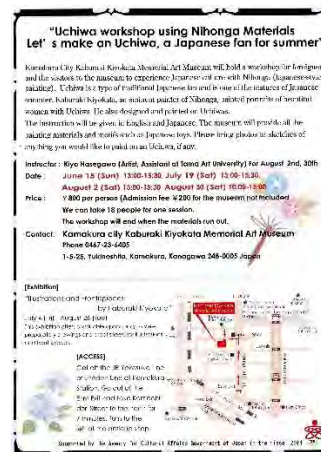
「日本画材を使って、うちわに絵を描こう！」

印刷部数 1525部

頒布件数 76件

主な頒布先

大学の国際交流センター、インターナショナル
スクール、横浜トリエンナーレ会場施設、アーテ
ィスト・イン・レジデンス施設、横須賀米軍基地、
宿泊施設 等



②参加者の数

日本人 42人 外国人 3人

③実施事業に関する新聞記事等

『かまくら春秋』 2014年8月号 No.532

発行日 平成26年8月1日

④アンケートより

- ・うちわ作成(和のものを使用しての)はたいへん楽しく参加させていただきました。せつかくですのでこのワークショップを通して外国の方との交流ができるといいなあとと思います。(50代女性)
- ・連れが米国人なので、とても良かったです。(50代女性)
- ・(年齢に) I used to have an age. Now I've lost it completely! Wonderful friendly and sweet time. (アメリカ人女性)
- ・やったことのない日本画に触れられてうれしい。(60代男性)
- ・筆の弱い描き方や強い描き方を勉強できた。うちわに描くことはノートに描くより楽しい。「ゆかた」を着る時使用したい。(8歳女性)
- ・自分で作る楽しさはありませんでしたが、日本画がどういうものかということ、わかりにくかったです。実際に目の前で、色で描いて見せていただきたかったです。(40代女性)

- ・ありがとうございました。初めて拝見させて頂きました。展示品と映像を共に見ることは感銘が更に増しました。(70代女性)
- ・多くの方に知ってほしいです。(40代女性)
- ・季節の果物を描けて楽しかったです。(20代女性)
- ・また参加します。(50代)
- ・おもしろかった。またやりたい。(10代男性)
- ・楽しかったので又来たいです。(60代女性)
- ・またなにか作品をやってみたいと思いました。ありがとうございました。(50代女性)
- ・とてもたのしかった。(女性)
- ・今日のような、参加型の勉強会を又やってほしい。(60代)
- ・日本画の絵の具について、自分でにかわを使い、調合してみたかった。(60代女性)
- ・色がいっぱいあって、楽しかった。(女性)
- ・いろんな方と一緒に描くのは新鮮です。絵の具の種類たくさんあったらもっと楽しいです。(30代女性)
- ・とても楽しかったです。記念にもなり、良かったです。ありがとうございました。(30代女性)
- ・絵が下手だったけどおもしろかった。(20代女性)
- ・色を作るのは大変だったけれど、絵を描くのは好きだったので楽しかったです。(20代女性)
- ・有りがありがとうございました。(70代女性)
- ・日本画に触れられてたのしかった。(10代女性)
- ・とても面白い。(8歳女性)
- ・日本画の絵の具を使わせて頂けてとてもうれしかったです。もっとやってみたいと思いました。(40代女性)
- ・来年もあったら来てまたつくりたい。(60代)
- ・色がたくさんあって興味深い。(40代女性)